

2019年度「JFAフランチャイズチェーン統計調査」報告

【1】総括

《ハイライト》

2019年度の日本経済は、緩やかな成長基調にあったものの、所得の伸びを実感できるまでに至らず、2019年10月に消費税率が10%に引き上げられたため国内需要の力強さは見られなかった。また2020年を迎えてからは新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行に伴い、営業時間の見直しや、消費者との関わり方を新たに模索しなければならない状況となった。

このような環境下において、フランチャイズチェーン各社ではブランド・店舗の統廃合を進め経営効率を高めることで、チェーン数1,324チェーン、店舗数26万2千店、売上高で約26兆6千億円となり、チェーン数、店舗数は前年より微減したが、売上高は前年度を上回った。

《全体動向》

- ① 2019年度の日本国内のフランチャイズチェーン数は、1,324チェーンで、昨年より4チェーン減（ $\Delta 0.3\%$ ）となった。
- ② 国内の総店舗数（直営店と加盟店の合計）は26万2,869店舗で、昨年より1,687店舗減（ $\Delta 0.6\%$ ）となり、2008年以来の減少となった。
- ③ 売上高は26兆6,480億円で、昨年より4,362億円増（ $+1.7\%$ ）と、10年連続の増加となった。

《業種別動向》

- 小売業全体では、チェーン数は3チェーン減（ $\Delta 0.9\%$ ）、店舗数は25店舗減（ $\Delta 0.02\%$ ）、売上高は4,638億円増（ $+2.5\%$ ）であった。
- そのうちコンビニエンスストアは、チェーン数は1チェーン減（ $\Delta 5.5\%$ ）店舗数では374店舗減（ $\Delta 0.6\%$ ）、売上高では697億円増（ $+0.6\%$ ）であった。
- 外食業では、チェーン数は1チェーン減（ $\Delta 0.2\%$ ）、店舗数は756店舗減（ $\Delta 1.3\%$ ）、売上高は566億円増（ $+1.3\%$ ）となった。
- サービス業では、チェーン数は同じ（ $\pm 0\%$ ）、店舗数は906店舗減（ $\Delta 0.9\%$ ）、売上高は842億円減（ $\Delta 2.5\%$ ）となった。

■2019年度調査結果

	チェーン数		店舗数			売上高(百万円)		
	チェーン数	増減	店舗数	増減	前年比	売上高	増減	前年比
総計	1,324	-4	262,869	-1,687	99.4%	26,648,038	436,242	101.7%
小売業	328	-3	110,220	-25	100.0%	19,046,457	463,860	102.5%
（うちCVS）	17	-1	57,966	-374	99.4%	11,333,254	69,775	100.6%
外食業	567	-1	56,987	-756	98.7%	4,325,462	56,643	101.3%
サービス業	429	0	95,662	-906	99.1%	3,276,119	-84,261	97.5%

※店舗数は各チェーンの加盟店・直営店数の合計、売上高は加盟店・直営店の店舗末端売上高。

※CVS=コンビニエンスストアの略。

※前年比の数値は小数点第2位を四捨五入して算出。

【2】業種別動向

(1) 小売業

小売業全体ではチェーン数は $\Delta 0.9\%$ 、店舗数 $\Delta 0.02\%$ 、売上高 $+2.5\%$ であった。

「コンビニエンスストア」では、企業の統廃合によりチェーン数は1チェーン減少した。また、人件費高騰および人手不足の影響を受け、店舗数は $\Delta 0.6\%$ となった。既存店では、消費者ニーズを反映したPB商品、総菜・中食の開発が功を奏した。また、セルフレジの導入、キャッシュレス決済の推進などのサービス向上と、消費税増税に伴うキャッシュレス・ポイント還元事業の相乗効果で、売上高では $+0.6\%$ と成長基調を維持した。

「各種総合小売」に含まれる「ワンプライスショップ」では、DIYの流行や消費税増税に伴う節約意識の高まりを受け、売上高は $+4.7\%$ と好調であった。

「衣服・靴・身の回り品小売」では、作業用衣料のチェーンによる機能性・ファッション性を意識した商品開発強化により売上高が伸長し、全体では、 $+15.1\%$ となった。

「医薬品・書籍・スポーツ用品・中古品等小売」に含まれる「ドラッグストア」では、訪日観光客のインバウンド需要、生鮮品の販売によって消費者ニーズを取り込み、売上高は $+7.3\%$ となった。

小売業全体では、オンラインショッピングの消費者支持が拡大する中で、今後は、接客サービスの充実など実店舗ならではのサービスを活かし、オンラインショップとの差別化を図ることが重要だと思われる。

(2) 外食業

外食業全体では、消費税増税に伴い導入された軽減税率制度によるテイクアウト需要が高まり、チェーン数 $\Delta 0.2\%$ 、店舗数 $\Delta 1.3\%$ となったが、売上高は $+1.3\%$ であった。

「持ち帰り寿司・弁当店」では、コンビニエンスストアやスーパーマーケットの惣菜、弁当の強化により競争が激しく、店舗数で $\Delta 6.9\%$ 、売上高で $\Delta 3.1\%$ となった。

「カレー・牛丼・各種丼物」では、手頃な価格に加え、新規メニューの開発や、テイクアウト需要によるファミリー層や女性の取り込みに成功し、店舗数で $+1.1\%$ 、売上高で $+7.9\%$ と伸長した。

「ハンバーガー」では、店舗数は $\Delta 0.8\%$ となったものの、大手チェーンの売上が好調に推移し売上高では $+3.4\%$ となった。

「日本料理・寿司店」では、大手チェーンが高級志向へ変更したことが影響し、店舗数は $\Delta 9.1\%$ 、売上は $\Delta 5.8\%$ と減少した。

「居酒屋・パブ」では、店舗数は $\Delta 2.2\%$ 、売上高で $+1.9\%$ となった。従来型の居酒屋は伸び悩んだが、特定メニューに特化した居酒屋チェーンは好調を維持した。

「コーヒーショップ」は、大手チェーンの積極的な出店や、季節メニューの開発が消費者に支持され、店舗数 $+3.0\%$ 、売上高 $+4.1\%$ となり、好調な結果となった。

外食業全体では、コロナ禍の影響を多大に受けることが想定される。テイクアウトや宅配サービスの拡充、店舗レイアウトや接客方法の工夫など、消費者が安心して利用できる環境を提供することが今後の成長のポイントと思われる。

(3) サービス業

サービス業では、チェーン数は昨年と同じ、店舗数△0.9%、売上高△2.5%であった。

「クリーンサービス・クリーニング」では、近年、売上拡大を続けていたコインランドリーが消費税増税の影響で伸び悩み、売上高は△5.1%であった。

「理容・美容」に含まれる「理容院」では、低価格帯のヘアカット専門店が消費者の支持を受け、店舗数で+6.2%、売上高+9.0%と伸長した。

「リース・レンタルサービス」に含まれる「レコード・CD・ビデオレンタル」では、オンデマンド配信などのオンラインサービス普及に影響され、店頭でのレンタル機会が減少したことにより、店舗数で△11.5%、売上高で△11.9%となった。

「その他サービス」に含まれる「介護サービス」は、店舗の統廃合が進み、店舗数は△2.7%だが、売上高は+2.1%と好調を維持した。また、昨年引き続き「マッサージ」が伸びており、高齢者向けの宅配弁当サービスのニーズも高く、売上高は好調であった。

サービス業全体では、高齢化が進むことで高齢者向けサービスは、引き続き伸長すると思われる。また、共働き世帯の増加や働き方改革によってライフスタイルが多様化し、家事代行サービスや、保育・教育サービスなど、様々なサービスが提供されるようになった。今後も消費者のライフスタイルの変化に合わせたサービスの開発を進めることが成長に必要なと思われる。

【3】JFA会員のシェア

- ① 総チェーン数に占めるJFA会員社のシェアは27.3%、362チェーン
- ② 店舗数に占めるJFA会員社のシェアは51.1%、13万4,344店舗
- ③ 総売上高に占めるJFA会員社のシェアは60.1%、16兆179億円

■2019年度JFA会員のシェア

	チェーン数			店舗数			売上高(百万円)		
	総数	JFA会員	シェア	総数	JFA会員	シェア	総数	JFA会員	シェア
総計	1,324	362	27.3%	262,869	134,344	51.1%	26,648,038	16,017,992	60.1%
小売業	328	80	24.4%	110,220	68,033	61.7%	19,046,457	12,234,311	64.2%
(うちCVS)	17	17	100.0%	57,966	57,966	100.0%	11,333,254	11,333,254	100.0%
外食業	567	183	32.3%	56,987	29,105	51.1%	4,325,462	2,462,009	56.9%
サービス業	429	99	23.1%	95,662	37,206	38.9%	3,276,119	1,321,672	40.3%

※店舗数は各チェーンの加盟店・直営店数の合計、売上高は加盟店・直営店の店舗末端売上高。

※CVS=コンビニエンスストアの略。

※シェアの数値は小数点第2位を四捨五入して算出。

業 種 分 類	含まれる業種
小売業	
各種商品総合小売	
各種総合小売	スーパーマーケット、ワンプライスショップ（100円ショップ）、業務スーパー、ホームセンター等
宅配販売・通信販売・無店舗販売	宅配販売、移動販売等
飲食料品関係小売	
各種食料品小売	食料品、酒小売（ディスカウントストア）、米穀店等
家具・家電・家庭用品関係小売	家庭電器販売店、インテリア、家庭雑貨店等
医薬品・書籍・スポーツ用品・中古品等小売	薬局、化粧品、書籍、文具、印章店、リユース、スポーツ用品店、カメラ店、時計店等
外食業	
ファーストフード	
その他ファーストフード	サンドイッチ、フライドチキン、ドーナツ、うどん、お好み焼き・たい焼き店等
一般レストラン	
焼肉店・その他の一般レストラン店	焼肉店、しゃぶしゃぶ店、韓国料理店、専門レストラン等
コーヒーショップ	喫茶店、カフェ、専門店（紅茶・緑茶等）
サービス業	
レジャーサービス・ホテル	ホテル、レジャー施設等
リース・レンタルサービス	CD・DVD・ビデオレンタル、建設機器レンタル、レンタカー、生活用品レンタル等
その他サービス	職業紹介、家事支援サービス、マッサージ、介護サービス、ペット関連サービス、冠婚葬祭業、保育所、運送業、情報サービス等

* 「JFAフランチャイズチェーン統計調査」について *

本調査は、日本国内のフランチャイズビジネスの市場規模を把握することを目的に、年1回実施しています。

①調査対象：日本国内のフランチャイズチェーン本部。前回調査で確認した本部に加え、新聞・雑誌に掲載された本部、フランチャイズデータベース「フランチャイズガイド」掲載本部、協会主催・協賛セミナー参加本部、FCショー参加本部、ホームページ掲載本部を対象に調査

②調査期間：2020年7月～8月

③調査方法：調査票の郵送・Web調査および電話、FAXによる補足調査

④調査結果の一部に推計値を含みます。

※チェーン数は、ブランド(店名)数であり、企業数とは異なります。

※日本でFC展開しているチェーンの直営店を含めた、日本国内の店舗数、売上高の推計値です。

* 本調査に関するお問合せ *

(一社) 日本フランチャイズチェーン協会 事務局 井上・大久村

TEL. 03-5777-8701 URL : <https://www.jfa-fc.or.jp/>

※統計調査報告は協会ホームページ上にて公開しております。

2019 年度フランチャイズチェーン統計調査(業種別チェーン数・店舗数・売上高)

令和2年10月23日

(一社)日本フランチャイズチェーン協会

	チェーン数			店舗数				売上高(百万円)			
	2018年	2019年	増減	2018年	2019年	増減	前年比	2018年	2019年	増減	前年比
総計(1)+(2)+(3)	1,328	1,324	-4	264,556	262,869	-1,687	99.4%	26,211,796	26,648,038	436,242	101.7%
小売業合計(1)	331	328	-3	110,245	110,220	-25	100.0%	18,582,597	19,046,457	463,860	102.5%
各種商品総合小売	59	57	-2	70,270	70,142	-128	99.8%	13,232,561	13,454,098	221,537	101.7%
コンビニエンスストア	18	17	-1	58,340	57,966	-374	99.4%	11,263,479	11,333,254	69,775	100.6%
各種総合小売	27	27	0	9,309	9,758	449	104.8%	1,860,632	2,013,940	153,308	108.2%
宅配販売・通信販売・無店舗販売	14	13	-1	2,621	2,418	-203	92.3%	108,450	106,904	-1,546	98.6%
衣服・靴・身の回り品小売	30	29	-1	4,395	4,257	-138	96.9%	214,216	246,635	32,419	115.1%
飲料品関係小売	65	65	0	5,750	5,638	-112	98.1%	449,462	463,085	13,623	103.0%
各種食料品小売	23	23	0	1,763	1,764	1	100.1%	277,071	285,561	8,490	103.1%
菓子・パン小売	42	42	0	3,987	3,874	-113	97.2%	172,391	177,524	5,133	103.0%
自動車・自転車関係小売	30	30	0	5,636	5,734	98	101.7%	664,812	692,714	27,902	104.2%
家具・家電・家庭用品関係小売	26	26	0	4,145	4,118	-27	99.3%	2,247,035	2,247,412	377	100.0%
医薬品・書籍・スポーツ用品・中古品等小売	121	121	0	20,049	20,331	282	101.4%	1,774,511	1,942,513	168,002	109.5%
外食業合計(2)	568	567	-1	57,743	56,987	-756	98.7%	4,268,819	4,325,462	56,643	101.3%
ファーストフード	246	246	0	32,026	31,529	-497	98.4%	2,196,316	2,252,642	56,326	102.6%
持ち帰り寿司・弁当店	23	24	1	7,563	7,038	-525	93.1%	359,427	348,295	-11,132	96.9%
ラーメン・餃子	98	97	-1	5,134	5,172	38	100.7%	260,234	262,502	2,268	100.9%
カレー・牛丼・各種丼物	19	19	0	4,488	4,538	50	101.1%	338,291	364,914	26,623	107.9%
ハンバーガー	10	10	0	5,045	5,007	-38	99.2%	678,322	701,454	23,132	103.4%
アイスクリーム	8	8	0	1,396	1,400	4	100.3%	46,209	46,303	94	100.2%
その他ファーストフード	88	88	0	8,400	8,374	-26	99.7%	513,833	529,174	15,341	103.0%
一般レストラン	173	173	0	12,723	12,413	-310	97.6%	1,210,423	1,183,655	-26,768	97.8%
日本料理・寿司店	56	57	1	2,475	2,275	-200	91.9%	200,431	188,753	-11,678	94.2%
西洋料理・ステーキ・ピザ・パスタ	44	43	-1	3,752	3,778	26	100.7%	346,859	336,743	-10,116	97.1%
中華料理店	8	8	0	1,242	1,203	-39	96.9%	120,493	123,748	3,255	102.7%
焼肉店・その他の一般レストラン	65	65	0	5,254	5,157	-97	98.2%	542,640	534,411	-8,229	98.5%
居酒屋・パブ	107	106	-1	6,592	6,449	-143	97.8%	373,144	380,219	7,075	101.9%
コーヒーショップ	42	42	0	6,402	6,596	194	103.0%	488,936	508,946	20,010	104.1%
サービス業合計(3)	429	429	0	96,568	95,662	-906	99.1%	3,360,380	3,276,119	-84,261	97.5%
クリーンサービス・クリーニング	28	28	0	5,952	5,798	-154	97.4%	143,481	136,158	-7,323	94.9%
理容・美容	52	51	-1	4,386	4,285	-101	97.7%	111,205	112,902	1,697	101.5%
DPE・印刷・コピーサービス	10	10	0	1,896	1,731	-165	91.3%	78,475	76,094	-2,381	97.0%
レジャーサービス・ホテル	22	22	0	1,077	1,054	-23	97.9%	213,097	216,450	3,353	101.6%
自動車整備	10	10	0	1,793	1,892	99	105.5%	18,697	18,936	239	101.3%
リース・レンタルサービス	31	31	0	12,620	12,170	-450	96.4%	1,002,767	942,000	-60,767	93.9%
学習塾・カルチャースクール	92	93	1	33,423	33,428	5	100.0%	504,785	508,080	3,295	100.7%
住宅建築・リフォーム・ビルメンテナンス	60	60	0	10,425	10,463	38	100.4%	822,705	794,373	-28,332	96.6%
その他サービス	124	124	0	24,996	24,841	-155	99.4%	465,168	471,126	5,958	101.3%